

地区を越えて親睦交流

江釣子地区新年交賀会

江釣子地区新年交賀会は1月18日、江釣子地区交流センターえづりんホールで開かれました。各自治会のほか、自治振興協議会（自治振）構成団体の代表者ら約70人が出席。新年のあいさつを交わしあい、地区や団体を越えて親睦交流を深めました。司会は去年に続きいいあんべFMパーソナリティーのみえぞんさん（2区）が務めました。

開会冒頭、伊藤幸次自治振会長が去年実施した主催事業などを振り返り地域住民の協力に感謝するとともに、「今後も住みよい江釣子を目指し活動していく」とあいさつしました。

祝宴では、琴奏者の佐々木きわ子さん（1区出身）のほか、姪の岡田奈美さん（同）と長男の泰知さんの3人が「春よ来い」など3曲を披露。新春を彩る調べが会場に響きました。出席者の一人は「久しぶりに会う人もいて楽しく交流できました」と笑顔で話していました。



出席者は新年のあいさつを交わし交流を深めました



会場に響いた佐々木きわ子さん（右）らによる琴の演奏

北上市芸術文化功労・体育功労等表彰

江釣子地区から3人が受賞

北上市は芸術文化、体育・スポーツ大会で顕著な功績や成績を収めた15人1団体を表彰しました。江釣子地区からは3人が受賞しました。

芸術文化奨励賞

菊池萌花さん（9区）



全日本管楽コンクール2024全国大会一般プロ部門（U30）で1位。サクソスは江釣子中で始め、3年時に吹奏楽全国大会出場。

体育功労賞

菅 義行さん（2区）



市剣道協会理事長、副会長として運営を支援、剣道の普及発展に貢献。県中体連優勝、インターハイ3度出場。江釣子中で剣道を指導。

スポーツ栄光賞

佐々木秋羽さん（6区）



花巻東高校女子硬式野球部主将として全国高校女子硬式野球選手権大会に出場し、準優勝。江釣子ジュニアスポーツ少年団でプレー。

鳩岡崎保育園年長児こども鬼剣舞

元気いっぱいに刀納め会

鳩岡崎保育園年長児ゆり組は1月15日にこども鬼剣舞の刀納め会を行いました。同園のこども鬼剣舞は20年以上の歴史があり、これまで年長児たちが踊り継いできました。今年度も春から保育士と年長児で踊りの練習を始めて、みちのく芸能まつりや江釣子地区文化祭などで踊りを披露してきました。

刀納め会では保護者を前に、いままでの練習の成果を発揮し元気いっぱい踊りました。踊りのあと、園児全員で「難しかったけれど頑張りました。これからも応援よろしくをお願いします」と納めのあいさつをしました。



北上の鬼は優しい鬼

第25回遊鬼まつり「鬼の訪問」

2月3日に北上商工会議所青年部主催の第25回遊鬼まつり「鬼の訪問」が行われ、市内の幼稚園・保育園など13施設を訪問しました。江釣子保育園では、童謡「まめまき」「鬼のパンツ」を鬼と園児たちが一緒に歌うなどして交流しました。青年部の関根雄太会長は「コロナが落ち着いてきて、子どもたちと近い距離でコミュニケーションがとれてよかった。北上の鬼は優しい鬼という良い文化が浸透してきていることを実感した」と話しました。



江釣子中2年 平藤 昂さん 超難関 珠算1級満点合格!

6度目の挑戦は「早さよりも一問を丁寧に正確に解くことにこだわったのが満点合格につながった」と1月に行われた日商珠算検定で、合格者率0.2%の超難関1級満点合格した江釣子中2年平藤昂（すばる）さん（2区）は振り返ります。当号の「ひと」の欄で紹介している第一珠算学校江釣子教室の谷地敏達也先生のもとに小学校1年から通い、珠算の腕を磨いてきました。



教室では週3回、約1時間集中して問題集やプリント問題に向かっていきます。中学生になり、学業との両立も大変になっていきますが珠算を極めたいという強い気持ちが自身を駆り立てているといいます。

アニメ好きという一面もあり、時間があればアニメを観て気分転換をしているそうです。今後は「珠算、暗算共に10段を目指して頑張りたい」と話してくれました。現在珠算6段、暗算9段。

鳩岡崎座敷田植踊を披露 地域教育力向上フォーラム

第13回きたかみ地域教育力向上フォーラムが2月1日、北上市さくらホールfeat.ツガワで開かれ、14区の鳩岡崎座敷田植踊の皆さんがオープニングを飾りました。開会後、踊り手の子どもたち6人がステージに登場し、北上っ子5つのやくそくを唱和。続いて、初めて舞台上立つ2人を含む14人の子どもたちが色鮮やかな衣装に身を包み、大人たちの締太鼓や笛、唄に合わせて豊作の願いを込め踊りを披露しました。



コミュニティ・スクール

【学校運営協議会】だより

江釣子小1年生 「むかし遊び体験！」

1月29日（水）江釣子小学校1年生が地域の方々と一緒にむかし遊びを体験しました。

遊びの内容はけん玉・コマ回し・お手玉・めんこ・おはじきと地域の方のご好意で竹馬・新聞紙で作るマジックを教えてくださいました。なかなか普段体験することのない昔の遊びを体験し、子どもたちも目を輝かせながらいろんな遊びに移動し挑戦していました。

1年生担任小野茜先生からは「1つの遊びにつき1人ついていただき、子供達も遊び方を聞きな

がら、活動に取り組むことができました。竹馬や新聞紙でヤシの木づくりなど、予定していたもの以外にも遊びができたことも地域ボランティアの方が来てくださったおかげだなと思います」と喜びの感想を頂きました。

今回は高橋信雄さん（14区）小原隆規さん（17区）細川博紀さん（15区）高橋順子さん（6区）交流センターから高橋春男さん・川村真実さんがボランティアにご協力を頂きました。今回のむかし遊びはNHKの「おばんですいわて」で放映されました。ご協力いただきましたボランティアの皆さん、ありがとうございました。

